



【先週 3月17日～3月23日の外食の出来事】

■吉野家、出前館でのデリバリー100店舗突破。女性客2割多い。

「吉野家」が、「出前館」を使ってデリバリーする店舗数が、4月に100店舗を突破する。デリバリーでは、女性の注文比率が約2割高いという。販路を広げたことにより、女性客を中心とした新規顧客の獲得に繋がっている。

■すかいらーくHD、全3200店で全面禁煙へ

すかいらーくホールディングス(HD)は、9月から約3200店の国内店舗全店の店舗内を全面禁煙にする。来店客に親子連れも多いため、ファミレス大手の全面禁煙は初めて。外食で同様の動きが広がりそうだ。

■2月の訪日外客数、前年比3.8%増の260万4千人と同月として過去最高に

日本政府観光局(JNTO)は、平成31年2月度の訪日外客数の推計値を発表。前年同月比3.8%増の260万4千人と、昨年2月の250万9千人を約9万人上回り、2月として過去最高を記録した。

■道とん堀、280円均一「お好み焼き酒場」オープン。鳥貴族と同じ、黄と赤看板。

株式会社道とん堀が、新たなブランド「お好み焼き酒場 とり玉天国 立川店」を22日にオープンさせる。鶏肉をメイン食材に使用したお好み焼きから一品料理までメニュー118品がすべて280円均一の高コスパな鉄板焼き店。

■ダイニングイノベーション、6年で国内外200店舗達成。成功ブランドを

株式会社ダイニングイノベーションが、22日オープンの「焼肉ライク」横浜鶴屋町店で、グループ全体で200店舗を達成する。2013年の創業から6年で達成した。現在は9ブランド、国内127店舗、海外73店舗展開。

■串カツ田中、ロードサイド・ファミレス業態を開発。ノンアルコール樽生も先行販売。

株式会社串カツ田中ホールディングス(本社：東京都品川区、代表取締役社長：貫 啓二)が、3月28日(木)に、初の次世代型ロードサイドモデル店「串カツ田中 前橋三俣店(群馬県前橋市)」をオープンさせる。

■ハークスレイ、第3四半期(H30年4月～12月)の連結業績 減収増益

ハークスレイの平成31年3月期 第3四半期の連結業績は売上高346億4400万円(対前年同期比0.6%減)、経常利益10億2100万円(同22.9%増)、四半期純利益6億3600万円(同0.4%増)であった。

■ぐるなび、第3四半期(H30年4月～12月)の連結業績 減収減益

ぐるなびの平成31年3月期 第3四半期の連結業績は売上高245億1300万円(前年同期比9.5%減)、経常利益11億4800万円(同71.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益7億5400万円(同72.2%減)であった。

■ジェーシー・コムサ、第3四半期(H30年4月～12月)の業績 増収増益

ジェーシー・コムサの平成31年3月期 第3四半期の業績は売上高134億5800万円(対前年同期比4.0%増)、経常利益6億8900万円(同2.6%減)、四半期純利益3億8300万円(同12.2%増)と増収増益を確保した。